

「役割語・発話キャラクタ」

シンポジウム・研究発表会プログラム（案）

2009/1/14

金水 敏

全体タイトル

シンポジウム・研究発表会「役割・キャラクター・言語」（仮題）

主催等

主催：科学研究費補助金 基盤研究 (B)「役割語の理論的基盤に関する総合的研究」（課題番号：19320060、研究代表者：金水 敏（大阪大学大学院文学研究科教授）、研究期間：平成19～22年度）

科学研究費 基盤研究 (A)「人物像に応じた音声文法」（課題番号：19202013、研究代表者：定延利之（神戸大学国際文化学部教授）、平成19～22年度）

連携：大学院教育改革支援プログラム「文化情報リテラシーを駆使する専門家の養成」

日程・場所

2009年3月28日（土）～29日（日）

神戸大学百年記念館

プログラム

28日（土）

第1部：研究発表（1）

10:30-11:00（大阪大学文学部・学部生）「役割語演習報告」

11:00-11:30 依田恵美「役割語としての片言日本語」

11:30-12:00 岡崎友子・南侑里「役割語としての「幼児語」とその周辺」

（昼休み・受付）

第2部：講演・シンポジウム

13:00 開会の辞：定延利之

13:10-14:10 基調講演（1） 呉 智英（評論家・日本マンガ学会会長）

14:20-15:20 基調講演（2） 金水 敏「役割・キャラクター・言語をめぐる」

15:30-17:30 シンポジウム「メディア・教育と役割語・発話キャラクタ」(仮題)

金水 敏(司会)、鄭惠先、本浜秀彦(沖縄キリスト教学院大学准教授)、太田眞希恵(NHK放送文化研究所)、(恩塚さん、交渉中)

18:00-20:00 懇親会

29日(日)

第3部: 研究発表(2)

10:00-10:45 金田純平(神戸大学国際文化学部特命助教)「役割語からみた文末詞対照」(仮題)

10:45-11:30 金水 敏・池田貴子「ピジン日本語と中国人像の変遷」

11:40-12:40 ポスターセッション

(昼休み)

13:00-13:45 細川裕史(学習院大学・日本学術振興会特別研究員 - PD)「ドイツ語に『役割語』は存在しうるのか？」

14:00-14:45 西田隆政(甲南女子大学文学部教授)「役割語としてのツンデレ表現―「常用性」の有無に着目して―」

14:45-15:30 富樫純一(大東文化大学文学部専任講師)「ツンデレ属性と言語表現の関係 ― ツンデレ表現ケーススタディー」

(休憩)

15:45-16:45 定延利之「キャラクタは文法をどこまで変えるか？」

16:45-17:00 (杉藤美代子先生? 藤村靖先生?) コメント

17:00 閉会の辞: 金水 敏